

各種情報サービス

携帯電話への配信（要登録）

福岡県防災メール「まもるくん」（主に気象情報の配信）

パソコン <http://www.bousai.pref.fukuoka.jp/mamorukun/>

携帯電話 <http://www.bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp/>



直方市行政情報メール「つながるのおがた」（主に避難所・避難勧告情報の配信）

パソコン http://www.city.nogata.fukuoka.jp/shisei/_1238/_2502.html

携帯電話 nogata@tsunagaru.mobi



※上記メールアドレスに空メールを送信してください。
すぐに返信がありますので返信内容に沿って登録してください。

「直方市公式LINE」（主に避難所・避難勧告情報の配信）

携帯電話 <http://lin.ee/9fg4NvE>



緊急速報メール（登録不要）

緊急速報メールとは・・・

- 自治体が緊急情報を送信するシステムです。（ドコモ、ソフトバンク、au、Yahoo!、楽天モバイル）
- サービス対応可能な携帯電話の機種であれば受信するため、事前登録は不要です。また、通信料は無料です。
- 通常のメール配信とは違い、災害時等の通信が混雑状況でも、配信の遅延が起こりにくい仕組みです。
- 受信対象者は、送信時に直方市付近にいる人です。

ちょっくらじお（86.1MHz）

コミュニティFM局「ちょっくらじお」（86.1メガヘルツ）でも、避難情報等が発信されます。

地上デジタル放送から水位情報を入手できます

テレビのリモコンのDボタンを押すと、お近くの河川の水位情報が写ります。

直方市自主防災組織 育成支援事業費補助金

市は、災害時に地域で助け合うための組織である自主防災組織の設立を支援しています。ただし申請は1回限りです。

対象経費：防災資機材購入費

（ヘルメット、シャベル、チェーンソー、発電機など）

助成額：対象経費の90パーセント

※上限あり

小学校区単位の組織：50万円

自治区公民館単位の組織：10万円

申し込み方法：所定の様式に必要事項を記入して申請

注意事項：助成の可否には市による審査があります。

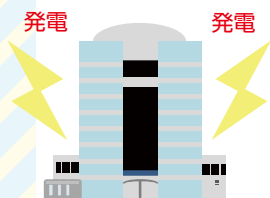
問い合わせ：防災・地域安全課 防災・地域安全係
(TEL 25-2223)



問い合わせ

■ 市災害対策本部（災害時）TEL 25-2002

■ 防災・地域安全課（平常時）TEL 25-2223



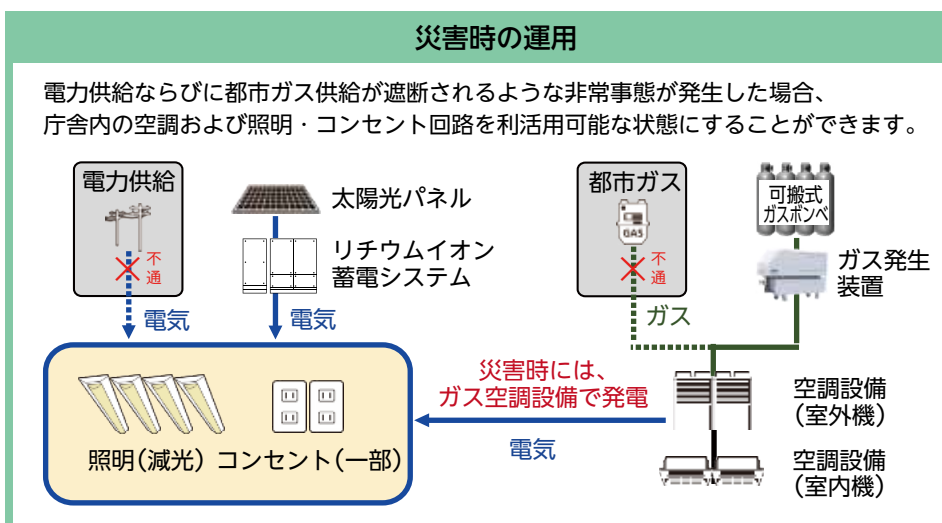
災害に強い安全・安心な市庁舎を目指して

省エネ・創エネ・蓄エネ設備を導入することにより、防災拠点としての防災・減災機能の強化と省エネ化の同時実現が可能となりました。

停電対応可能な設備の導入により、災害時の機能維持性を強化

市庁舎は、災害発生時には災害対策本部を設置し、災害情報の収集や救助・復旧活動の指揮など「司令塔」としての役割を果たします。近年の大型台風や河川の氾濫等による自然災害などのリスク対策の必要性が増している中、市庁舎が、市民の安全・安心を支え続ける防災拠点となるため、災害に強い安定した施設の整備は、かねてよりの課題でした。

今回、「太陽光発電システム」、「蓄電池システム」、「発電機能付ガス空調システム」を導入することで、発電所「エネルギーのおがた」として稼動し、災害時には設備機器の自家発電機能により、停電時でも、照明やコンセント、空調機器が使用可能となり、市庁舎の機能維持・業務継続性を強化しました。



省エネ設備の導入により、平常時の省エネを実現

昨今の地球温暖化等の気候変動により、CO₂ 排出量の削減が喫緊の課題となっています。市庁舎では太陽光発電システムの他に、照明器具を調光機能付き LED 照明に更新することで、平常時の大

○導入した主な設備



太陽光発電システム



発電機能付ガス空調システム (室外機)



LED 照明

幅な省エネルギー化を実現しました。年間の CO₂ 排出削減量は約 158 t で、これは福岡ドーム 2.5 個分の森に相当します。さらに、エネルギーマネジメントシステムを導入することで、市庁舎のエネルギー消費量のデータを測定、分析し、過大な電力消費の原因を検証することで、さらなる省エネルギー化を図っています。

補助金を最大限に活用し、市の費用負担を軽減

設備の導入に際しては、補助金を有効活用しました。環境省の補助金と地方債を活用し、交付税措置も含めると事業費の約 7/8 に相当する額の補助を受けることができました。また、防災対策強化はもちろん、省エネ設備の導入により、維持管理費も大幅に削減できています。

現在の市庁舎は、平成 2 年の完成から約 30 年が経過しており、老朽化が進んでいます。今後も様々な整備が必要となりますが、国の補助金等を活用しながら、市民の皆様が安全・安心に利用できるように今後も整備に取り組めます。